



『もっと！！本野通信』 No.123

諫早市立本野小学校長 永井 洋

運動会に向けた取組

大型連休はいかがでしたでしょうか？
1学期の大きな山場の1つが、この連休明けです。新しいスタートで、張りつめていた緊張がゆるみ、なんとなくやる気がわからない時期になりがちですが、



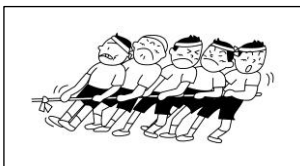
24日には、運動会が予定されています。全校で話し合い決定された「テーマ」に向け、各学年の体育学習では、練習も始まりました。

子どもたちが、万全の体調で当日を迎えられるように以下のことを指導していますのでご家庭でも団らんの話題にさせていただきますようお願いします。

「①体を動かすときの基本は体力。その基本は、栄養補給と休養です。②体の調子がおかしいと感じたら無理はしない。③水分補給はこまめにする。④帽子をかぶる」です。その他にも、熱中症対策として、上のような計測器で1日に数回危険度を測定し「厳重警戒」となった場合は、外での活動は制限します。(今のところはなりません) 子どもたちにも意識してほしいので、測定結果も掲示しています。さらに、保健室には経口飲料水も常時保管しています。

令和8年度運動会スローガン

「最後まで全力で そして愛を大切に」です。代表委員会で出された言葉をもとに決定したそうです。みんなの思い出に残る運動会となるように、「愛」(おもいやりや優しさ、励まし、助け合いなど)を大切にするという願いが込められています。今年の運動会、どのような頑張りや、輝き、愛が見られるのでしょうか。とても楽しみです。



安全と安心を担保できる学校に

例えば、大雨、大雪、台風、落雷などある程度事前に情報が入る事については、できる限りの対応をすることができます。ただ日常の学校生活の中には、意外と目に見えない危険が潜んでいることが多いのです。日頃からこの危険に、感度の良いアンテナを立てているのが、榎木、月元用務員さんと水口事務主査です。校舎内外の環境整備、破損箇所点検、修繕など、校内「安全」に気を配っていただいています。また、その他の職員も日常点検、月に1度の安全点検などを通して、安全と安心の担保に心がけているところです。

一見すると、幹も大きくどっしりとした木でも、中が虫に食われていると簡単に倒れてしまいます。数年前の大きな台風で、当時勤めていた学校の桜の木が3本倒れました。春には毎年きれいな花を咲かせ、大きな桜の木でした。後でわかったことですが、内部に虫食いがあり、空洞になってしまっている箇所が多くあったようです。「見る・診る・観る・視る・看る…」色々な見方をして校内の危険に対応したり、児童の支援にあたります。

～校長室の窓から～

春の花も見ごろを過ぎ、新緑が濃くなり始めました。これと時を同じくして、運動場の雑草もぐんぐん伸び始めます。運動場環境整備へのご協力よろしくお願いします。学校にある樹木(特にマツ科の植物)に、昨年まではそれほど見られなかった「毛虫」が大量発生しています。2日(土)に業者に消毒をしてもらっていますが、来校の際には 気を付けられてください。

